

会員増強のための活性化会議 グループワーク資料

(配布資料①)

地域薬剤師会名： 蓮田市薬剤師会

地域薬剤師会代表者名： 宮野 訓夫

① 数値目標

- ・ 現会員数：A 会員 16 名 B 会員 13 名
 - ・ 目標会員数：A 会員（+9.41%）： 1 名 B 会員（+11%）： 1 名
-

② 具体策（3 項目）

■施策①（すぐできること）

内容：

- ・ 顔を合わせ、交流できる機会を設け、組織率の向上につなげる
- ・ 新規開設薬局への声掛けを行う

開始時期： 7 月

■施策②（少し頑張ればできること）

内容：

- ・ 会員薬局に勤務する薬剤師へ入会の声掛けを行う
- ・ 県薬会員となるメリットや魅力を伝え、入会を勧める
- ・ 実務実習等に関わる薬学生に県薬会員のメリットを伝え、新卒者を対象とした入会

無料キャンペーンについて周知する

開始時期： 10 月

■施策③（新しい挑戦）

内容：

- ・ 研修会参加費について、会員・非会員で差を設けることを検討する

開始時期： 11 月

③ 想定される課題（任意）

- ・ 県薬会員となるメリットが十分に伝わっていない可能性がある
-

④ 埼玉県薬剤師会への支援要望（任意）

・ 管理薬剤師の変更に伴い、A 会員から B 会員へ変更となる場合、同月内の交代であれば入会金が免除される制度など、会員区分の変更や入会に関する制度について知られていないこともあるため、定期的に周知していただきたい。制度の周知により、会員資格の継続や退会者数の減少にもつながると考える